

令和5年7月27日

会長 岩瀬 英行 様

安全・適正就業委員会委員長 中野 美枝子

事故対策報告書

この度、発生しました剪定業務における落下事故について報告します。

1 事故の内容

- (1) 事故者：●●●● 74歳 剪定班
- (2) 発生日時：令和5年3月11日（土）午前9時20分頃
- (3) 発生場所：安城市藤井町本郷 個人宅
- (4) 事故状況：事故者は、三脚の高さ約1.5mの位置に乗り、マキの木約2.5mの部分をチェーンソーで伐採中、切った木の幹に払われ三脚から落下し腰を強打した。通常、伐採作業は補助者を付け、ロープなどで倒れる向きを調整するが、今回は補助者を付けずに作業していた。
- (5) 被害状況：右骨盤骨折（全治約3カ月）

2 発生原因

- (1) 本来、補助者を付けて作業をしなければならないのを怠っていた。
- (2) 切り方を工夫すれば問題ないと解釈していた。
- (3) 過去10年伐採で無事故だった為、自分のやり方で問題ないと解釈していた。
- (4) 安全より効率を重視していた。
- (5) 安全（基準）を遵守する意識が低かった。

3 経過

令和5年3月11日（土）

事故発生した。

令和5年3月16日（木）

剪定班専用LINEにて、事故の周知、注意喚起を一斉送信した。

令和5年4月27日（木）

第1回安全・適正就業委員会において事務局から事故について報告した。

令和5年6月5日（月）

総合運動公園剪定の朝礼時に剪定班全員に安全基準表を配布した。

令和5年6月29日（木）

第2回安全・適正就業委員会において●●会員から事故状況を聴取し、剪定班の那須副会長を交えて原因を究明した。●●班、事務局で再発防止案を検討する。

令和5年7月27日（木）

第3回安全・適正就業委員会において、再発防止案を決定した。

令和5年8月25日（金）

剪定班の会員を集め、再発防止策を周知する。

4 再発防止策

（1）朝礼の実施

安全・適正就業基準の逸脱の防止及び安全意識を班全員に伝播させることを目的として、作業前にリーダーが(安全基準表を手に持ち)朝礼を行い、作業の注意喚起と伐採のための補助者の選任を行う。

（2）LINE 報告

作業前の安全確認（朝礼）の徹底のため、各班に1名安全管理者を立て、作業前にLINEで報告(現場写真撮影、朝礼の実施、体調の管理、ハチの巣の有無の確認、服装の確認、補助者の必要性の有無 等)を行う。